

1. 科目名（単位数）	福祉と教育（2 単位）	3. 科目番号	GELA1329
2. 授業担当教員	成田 成・原 久美子		
4. 授業形態	講義（教科書）、演習（レポート作成）	5. 開講学期	通年
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	東京福祉大学は「理論的・科学的能力と実践的能力を統合し、柔軟な思考力と問題発見・解決能力のある人材を育成する」ことを建学の精神としている。この精神の下、学生が主体となった教育の基礎である「読み、書き」を鍛錬する。本講義は現代社会の諸問題を題材として「読み、書き」のトレーニングおよび教科書の「ワーク」を活用したグループディスカッションを行う。ただし、ディスカッションについては授業の進度に応じて導入する。福祉、教育、保育、心理、医療などを学ぶ 4 年間の教育の基礎を身に付けることを目指すとともに、社会における様々な課題に理解を深め、現代で新たに求められている能力とは何かを探究する。		
8. 学習目標	本講義では、①教科書を熟読し、内容を十分に理解すること②レポートを作成することで、書く力、文章作成能力を身に付け、課題解決能力を養い、今後の授業や将来社会で役立つ問題発見、課題探求能力を養うことを目標としている。		
9. アサインメント （宿題）及びレポート課題	レポート課題：毎時間、「授業で読んだことについて、600 字～800 字程度で論述せよ。」というテーマでレポートを作成する		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 與那嶺司・渡辺裕一・永野咲 編『基礎ゼミ 社会福祉学』世界思想社		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 ・教科書について理解することができたか。 ・教科書の内容を理解し、自分の意見も含め分かりやすい表現でレポートを作成することができたか。 ○評定の方法 ・平常点（参加度・授業態度） 25％ ・理解度（毎回のレポート作成） 50％ ・期末評価（レポート） 25％ 3/4 以上の出席が確認できない場合には単位を認めないこととする。さらに、欠席、遅刻、早退は減点とする。		
12. 受講生への メッセージ	この科目では読み書きを通じて学問の基礎である文書読解能力、論理的思考力、文章作成能力を養っていただきたい。そのためにも、本授業に参加して、①教科書を熟読し内容をよく理解し、②思考力や問題解決能力を養うためにもレポート作成は欠かせない。		
13. オフィスアワー	授業開始時に知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション（授業の進め方） 序章 「1 わからないけどおもしろい社会福祉学」 「2 社会福祉における生きづらさ」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲を再度読み返しておく
第 2 回	序章 「3 社会関係に支障をきたした社会的排除」 「4 いきづらさを支える営み」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 3 回	第 1 章 「1 親ガチャの背景にある社会構造」 「2 子どもの貧困・貧困の再生産」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 4 回	第 1 章 「3 子どもを困難な状況に追い込むのは誰か？」 「4 一人ひとりの子どもの権利を保障する社会へ」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 5 回	第 2 章 「1 私たちはどこで暮らしたいのか」 「2 コンパクトシティと排除」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 6 回	第 2 章 「3 地域住民のパワーレス化」 「4 奪われた地域住民のパワーを取り戻す」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 7 回	第 3 章 「1 認知症ってどんなイメージ」 「2 認知症って何？」の熟読	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返

	レポート作成		しておく
第 8 回	第 3 章 「3 認知症の人に私たちは何ができるのか」 「4 これからの家族と地域」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 9 回	第 4 章 「1 世界では今も人が売られている」 「2 被害者の実態」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 0 回	第 4 章 「3 なぜ人が売られるのか」 「4 私たちができることは何か」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 1 回	第 5 章 「1 住まいを失うこと」 「2 ホームレス状態の実態と理由」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 2 回	第 5 章 「3 社会福祉はうまく機能するか」 「4 統計に表れないホームレス状態の広がり」の熟読、レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	教科書の 105 頁から 112 頁を読んでくる
第 1 3 回	第 6 章 「1 しかたがないに向きあう」 「2 障害者が施設に住むのはなぜ？」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 4 回	第 6 章 「3 私は障害者とどう向き合う？」 「4 あたりまえの生活を問い直す」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 5 回	第 7 章 「1 セクシュアリティとはなんだろう？」 「2 性的マイノリティの生活課題を調べる」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 6 回	第 7 章 「3 性的マイノリティを抑圧する要因は何か」 「4 多様性を尊重する社会づくりについて考える」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 7 回	第 8 章 「1 こども虐待に怒りを感じる皆さんへ」 「2 家族に何が起きているのか」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 8 回	第 8 章 「3 保護された子どもたちのその後」 「4 人は人のなかで回復する」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 9 回	第 9 章 「1 罪を犯した人への支援は必要？」 「2 日本は犯罪大国で危ない国？」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 0 回	第 9 章 「3 罰するだけだと社会での居場所を失う？」 「4 社会の価値観を変え支援につなげる」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 1 回	第 10 章 「1 被災地のリアル」 「2 被災者のニーズを想像する」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 2 回	第 10 章 「3 地域を基盤とした災害支援」 「4 平常時からの備えを考える」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 3 回	第 11 章 「1 難民とは誰のことなのか」 「2 難民認定の過程で生じる問題」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 4 回	第 11 章	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる

	「3 日本における難民支援の実際」 「4 誰一人取り残さない世界の実現に向けて」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 5 回	第 12 章 「1 日本の文化と民族って一つなの？」 「2 日本の植民地化・同化政策」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んてくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 6 回	第 12 章 「3 ソーシャルワーカーは何をするべき？」 「4 日本の多文化共生社会にどう向き合う？」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んてくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 7 回	終章 「1 社会福祉学入口問題」 「2 生きづらさをもとにした枠組み」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んてくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 8 回	終章 「3 社会福祉学の境界線を拡大する」 「4 あらゆる生きづらさに向き合う実践の学」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んてくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 9 回	福祉に関する新聞記事を読み、グループでディスカッション と発表、レポートの作成	事前学習	新聞の朝刊を持参する
		事後学習	新聞と自分のレポートを再度読み返しておく
第 3 0 回	「授業をとおして学んだこと」についてディスカッション、 レポート作成の準備	事前学習	教科書の該当範囲を読んてくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく なお、期末レポートとして「授業をとおして学んだこと」について 1000 字前後のレポート提出（最後の授業から 1 週間後に提出、詳細は授業内で説明する）